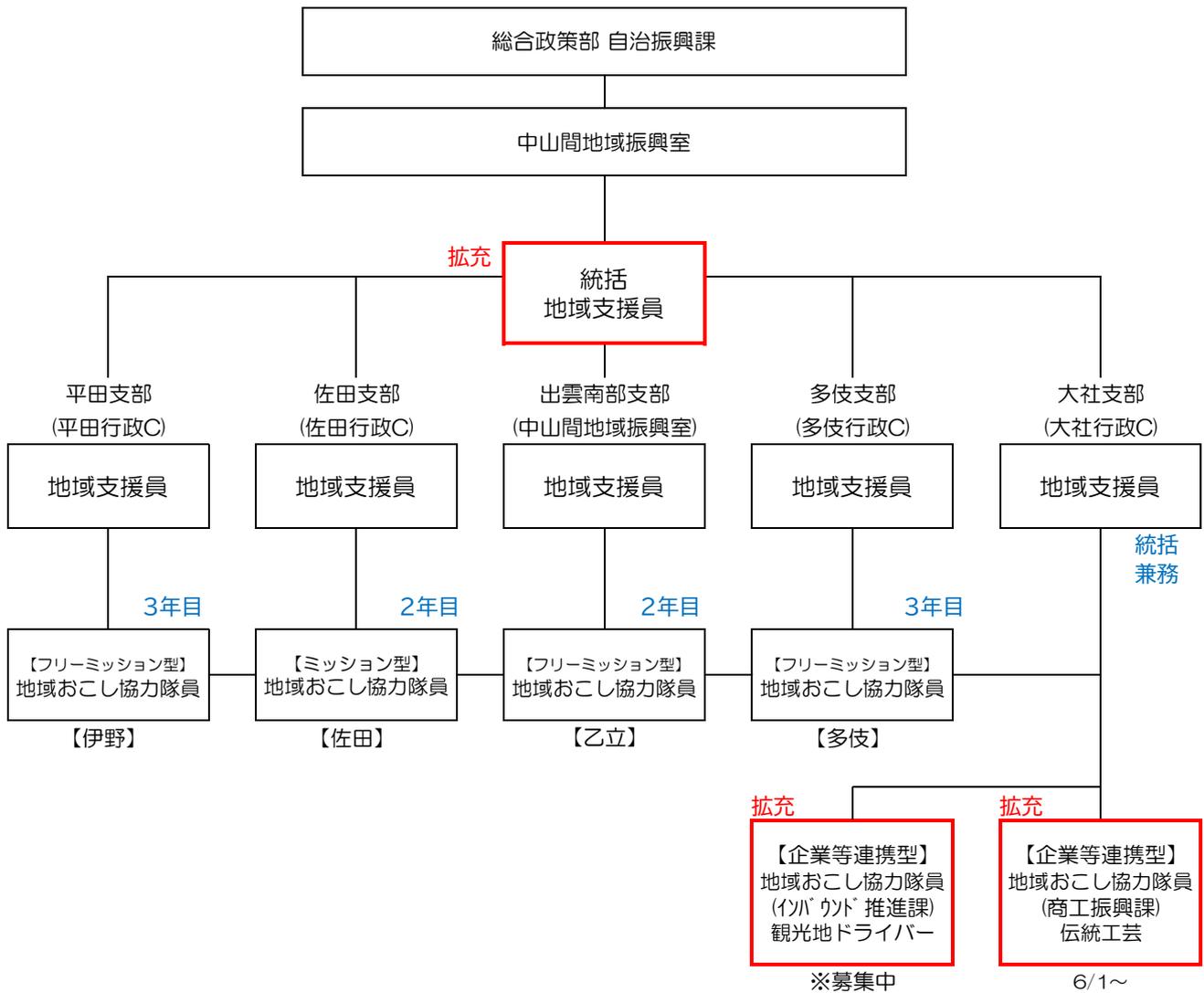


中山間地域振興に係る組織体制の強化及び地域おこし協力隊員
 (企業等連携型) の着任について

1 中山間地域振興に係る組織体制の強化について

(1) 令和6年度 うみ・やま(中山間地域)応援センター体制図



(2) 令和6年度 組織体制の拡充内容

① 「統括地域支援員」の新設

出雲市うみ・やま(中山間地域)応援センター各支部を取りまとめる「統括地域支援員」を新たに配置し、支部と連携して地域を支援する体制を強化

② 「地域おこし協力隊員」の増員

中山間地域の課題解決による活性化を図るため、「地域おこし協力隊員」の増員による地域の支援体制を強化(令和6年6月21日現在 1人増員、さらに1人募集中)

2 地域おこし協力隊員（企業等連携型）の着任について

(1) 地域おこし協力隊員（6月1日着任）

- ① 氏名 舟越 健一（ふなこし けんいち） 転出地：石川県
- ② 委嘱期間 令和6年6月1日から令和7年3月31日まで（年度更新）
最長：令和9年5月31日までの3年間
- ③ 活動地域 大社地域
- ④ 連携企業 山のうえの吉や（出雲市大社町日御碕98番地1）
- ⑤ 活動内容
 - ア 「島根県ふるさと伝統工芸品」である「木地人形」の制作技法の習得及び継承
 - イ 出雲の伝統工芸の情報発信に関する活動
 - ウ 委嘱期間終了後に「木地人形」制作を生業とし、定住するための活動

(2) 地域おこし協力隊の募集類型

委嘱	地域おこし協力隊として市が委嘱		
類型	任用型		委託型
	フリーミッション型	ミッション型	
		地域振興型	企業等連携型
内容	あらかじめ活動内容を特定せず、隊員の能力や経験を活かしながら、「地域協力活動」を行うもの	あらかじめ活動内容を特定し、隊員の能力や経験を活かしながら、「地域協力活動」を行うもの	企業等が直面する後継者や担い手の不足等の課題について、当該企業等と連携・協働して、課題解決や新たな事業の創出など地域の活力向上に繋げる「地域協力活動」を行うもの
雇用等	市が雇用(会計年度任用職員)		連携企業(受入企業)が雇用 ※市と連携企業で受入れについて受委託契約を締結
隊員の配置状況	出雲南部地域(乙立):1人 平田地域(伊野):1人 多伎地域:1人	佐田地域:1人	大社地域:1人 大社地域:1人募集中

(3) 地域おこし協力隊とは

① 制度概要

都市地域から過疎地域等の条件不利地域に住民票を異動し、生活の拠点を移した者を地方公共団体が「地域おこし協力隊員」として委嘱する。

隊員は、一定期間、地域に居住して、地域ブランドや地場製品の開発・販売・PR等の地域おこしの支援や農林水産業への従事、住民の生活支援などの「地域協力活動」を行いながら、その地域への定住・定着を図る。

② 活動期間 概ね1年以上3年以下

③ 財政支援 特別交付税措置（活動に要する経費など）

④ 地域おこし協力隊員数

出雲市	5人（平田、佐田、多伎、大社、出雲南部各1人）R6.6.1
島根県	203人（17市町村）R5.6.1
全国	7,200人（1,164団体）R5年度